

体験交流滞在施設の入居申し込みをするための必要書類等

【入居申し込みの要件】

※単身者向け施設の為、世帯での申し込みはできません。

※現在、町営住宅等に入居中の方は、申し込みできません。

※入居後、住所変更をしていただきます。

○ 提出書類

① 体験交流滞在施設入居申込書

※住宅決定後に連帯保証人（1名）の署名捺印が必要となります。

② 住民票（本籍地など全部記載のもの） ※在留カード

③ 所得課税証明書（総所得額がわかるもの）

※その他の該当する項目がある場合の必要書類

- ・ 転職の場合・・・新規就職先の採用通知書等
- ・ 退職の場合・・・退職証明書・離職票の写し等（会社等が発行したもの）
- ・ 障害者の方・・・障害者手帳の写し
- ・ 生活保護を受給している方・・・福祉事務所長の発行する証明書
- ・ その他・・・現住居が立ち退きにあっていることが証明できる書類、住居に困窮していることがわかる書類等

体験交流滞在施設入居申込書

申込者	(フリガナ) 氏名	郵便番号 〒 現住所
	自宅電話 — —	携帯電話 — —
	勤務先名称 (入居後) (現在)	勤務先住所 (入居後) 勤務先電話 — —

体験交流滞在施設に入居する者等

入居者	続柄	生年月日	職業	勤務先名 又は学校名	備考
フリガナ 氏名	本人				

■申込希望の施設名

第 1 希 望		第 2 希 望		第 3 希 望	
施 設 名	号 数	施 設 名	号 数	施 設 名	号 数

住宅困窮の理由(該当する番号に○印を入れて説明欄に具体的な理由を記入する。)	No.	区 分	説 明
	1	住宅以外の建物に住んでいる。	
	2	保安上危険・不衛生な建物にいる。	
	3	他の世帯と同居している。	
	4	住宅がないため親族と同居することができない。	
	5	間取りが狭い。	
	6	正当な立ち退きを受けている。	
	7	勤務地に遠い。	
	8	家賃が高すぎる。	
	9	結婚・就職が決まったが住居がない。	
10	その他の理由		

現在入居している住宅の現況 （該当する箇所には文字で記入する。） は文字で記入する。	住宅の種類	A自家 B借家 C間借 Dアパート・マンション E寮		
		F社宅 G公共住宅 H下宿 Iその他（ ）		
	居室の数	室 量（台所・トイレ・風呂を除く）		
	台所は	専用・共用	便所は	専用・共用
			風呂は	専用・共用・なし
	この住宅に入居したのは	年	月	日
		家賃は	, 円	
家主の氏名		家主の住所		
この申込みについては、次のことを誓約します。				
1 この申込書に記載した事項はすべて事実と相違ありません。				
2 この申請書に偽りの事項があった場合は、入居決定の取消しを受けても異議を申し立てしません。				
3 この申込書に記載した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。				
4 申込者は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。				
5 入居資格確認のため、必要に応じて関係部署（警察等の公的機関）に照会することについて同意します。				
年 月 日				
西ノ島町長 坂栄 一秀 様				
フリガナ				
申込者氏名				
印				